

お福公民館だより

令和7年3月号 vol. 416

於福公民館 美祢市於福町下 2848 番地 1

TEL:56-0001

FAX:56-0044

mail:ofuku@city.mine.lg.jp



於福公民館 HP

元気に成長中です！

11月にフラワープロジェクト及び道の駅野菜出荷者協議会の皆さんが道の駅裏の休耕田に植えた菜の花が芽を出しました。4月上旬頃には満開になった様子を楽しめそうです(下の写真は令和5年4月おほげつ裏の休耕田の様子)。



まなぶ・つどう・おすぶ

おいでませ公民館



令和7年新年を祝う会

1月18日(土)、新年を祝う会を開催。より多くの方が気軽に参加できるように、昨



河村希岳さんによる詩吟



年から開催日を1月第3土曜日に変更しています。今年は31人が参加。普段からよく合う人、久しぶりに再会する人など様々。お酒や料理を楽しみながら、交流を深めました。

於福小児童の書初めを展示

1月31日(金)から、公民館ロビーに於福小学校の児童が冬休みに書いた書初めを展示しました。1・2年生はフェルトペンで、3年生以上は毛筆で力強く書き上げており、来館された方からは「よお書けちよる!」「どの子も上手じゃねえ!」と感心する声がたくさん聞こえてきました。



第2回於福町民講座「パン教室」

1月25日(土)、公民館で第2回於福町民講座「パン教室」を開催し



20名が参加。講師は、市内の自宅でパン教室を主催されている下手 知子 先生です。今回は節分にちなんだ「鬼」のパン作りに挑戦。普段見ることのない赤と青の生地に参加者は驚きながらも楽しそうに丸めていきます。



そして、オーブンを使い、丸めた生地を一斉に焼きあげていきます。時間が経つにつれて、だんだん焼きたての香ばしい香りが漂ってきました。オーブンから出して、チョコペンで顔をつけると完成!



様々な表情の鬼が出来上がりました。笑っていたり、怒っていたり、眠たそうだったり…。講師は作り方の説明だけでなく、様々な豆知識も話され、参加者はパンづくりの奥深さを知ることができました。



珈琲で於福を元気に



古屋地区に新しくオープンした珈琲店を2月上旬に訪問した。場所は旧山崎商店や郵便ポストのある四差路から雁飛荘や古屋水神に向かう道に入って50m程進んだ右手。古民家を改装した店舗で、裏手には砂利がひかれた10台程可能な駐車場がある。近づくと、珈琲の香ばしい香りが漂ってきた。店に入ると、カウンターには先客が2人。私が少し離れたテーブル席に腰かけると、店主は私にストーブを向けたあと、メニューに書



庭にあるテラスから中に入る。

かれた珈琲の特徴をわかりやすく説明してくれた。



ただしさん(26歳)。高校生の頃に淹れた1杯の珈琲に感動してもらったことをきっかけに、いつか地元で珈琲店を開きたいと思うようになったという。大学在学中から自分で焙煎した豆のネット販売を行うなどして準備を始め、2022年2月、美祢駅前にて untitled coffee をオープン。そして、去年10月、店を於福町古屋に移転。店が広くなり、駐車場も出来たことで移転前からの常連だけでなく、新規の来店も増えたそう。

末永さんは今後について、「地域の歴史を知り、写真展などしたい、於福を元気にすることに少しでも役立てたら」と話されていた。 【笹尾】



知っちよる？ 於福

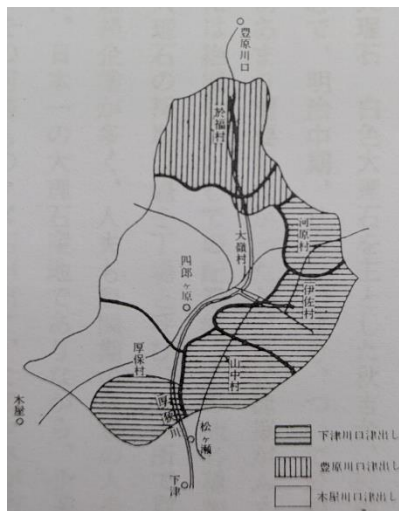
厚狭川を見ても、とても川舟が通っていたとは思われない。だが、その川舟があったのである。江戸時代の交通網では、河川交通がかなり普及し、厚狭川では下津まで大型船、松ヶ瀬まで川舟が上り下りしていた。郡中大略によると、川舟は、厚狭村七艘、厚保本郷村二艘、厚保川東村一艘と記録が残っているが、四郎ヶ原より山陽町吉部田村沖まで川舟が通っていた。厚狭川を別称“七瀬川”ともいった。これはこの川筋に山瀬、祖父ヶ瀬、祖母ヶ瀬、絹(杵)ヶ瀬、松ヶ瀬、柳ヶ瀬、広瀬の七つがあるからで、屈曲の多い瀬と瀬でつなぐ川の状態がうかがえる。

弘化4年(1847年)、川舟を通りやすくするため、四郎ヶ原より下津川口まで堀開けていたが、のちの嘉永5年(1852年)、この川筋を手入れ普請したいと願い出ている。川舟の主な目的は『米の津(港)出し』でその他、木炭、薪を積出し、肥料の買入れに利用された。年貢米は期限内に安い経費で納める必要があった。大阪輸送は瀬戸内海へ津出しする地帯を“南前”といった。また、山陰及び吉田宰判内の於福は萩へ納めるため“北前”といった。

この津出し方法は、山中村は根越の蔵から松ヶ瀬まで送り、そこから川舟で下津川口へ舟送りした。厚保村川東は江ノ河原の蔵から木屋川口へ陸送りして、そこから舟で

Vol. 35 厚狭川の川舟

下津川口へ、於福村は古屋の蔵から豊原川口(三隅)へ陸送された。明治三年、厚狭川の通船を於福の上流まで延長しようとの考えで、殿敷村の中野半左衛門により検討されたが川筋が悪く、とても無理ということで実現しなかった。船が通れる川を住民がどんなに望んだか、その気持ちは今でも理解することができよう。明治21年の美祢郡統計表に『川舟の数は厚保本郷村が2、厚保川東村が6、大嶺西分2』となっている。



津出しの地域図

明治38年、大嶺無煙炭の海軍採炭で、この輸送ルートが川舟利用では困難と種々検討された結果、急遽厚狭～大嶺間の鉄道敷設が国によって決定され、その鉄道開通によって川舟も姿を消していった。

【「美祢市史」より】

快盗スズメ&ウッチィ 美祿魅力発掘隊任期満了公演

美祿市に永住しても スズメですか〜?

演劇 & お笑いライブ

2025
3/9 日

開場 13:00
開演 14:00

快盗スズメとウッチィの美祿魅力発掘隊任期満了を記念し、3月9日(日)、美祿市民会館で演劇とお笑いライブが開催されます。ぜひお越しください。なお、第2部のよしもお笑いライブに出演予定の「20世紀」しげさんは、美祿市大嶺町出身です。

会場

美祿市民会館 大ホール

山口県美祿市大嶺町東分326-1

料金

前売り2,000円 当日2,500円

・4歳まで膝上無料。先着8組に限り親子席(大人1人未就学児1人が1席に座れる席)あり
・親子席と車椅子席は、手売りチケットのみ受付
※出演者は予告なく変更になる場合がございます

第1部 演劇 **美祿のキセキ**

～大地の声と生命のめぐり～

出演 美祿市住みます芸人(快盗スズメ・ウッチィ) / 美祿市を愛する近郊住民の皆様

第2部 **よしもお笑いライブ**

出演: 20世紀, メコバ, ジェロドコ, 快盗スズメ, ウッチィ, 山口県住みます芸人, どさげん, ぶるぼん, 山口ふく太郎・ふく子

チケットの取扱い

○ローリンチケット Lコード:61557 <https://l-tike.com>

○堀越コミュニティセンター
住所: 美祿市伊佐町奥万倉2495-2
電話番号: 080-3426-4767
※不在時もございますので、事前にお問い合わせください。

○FANYチケット <https://yoshimoto.funity.jp>
WEBで買うなら **FANY Ticket** お店で買うなら **FamilyMart**
※「FANYアプリ」でもチケット購入できます!

昭和100年 春爛漫 **3/29 土** 10:00~16:00

頑張れ 美祿線

プラットホームお花見フェスタ

会場: 於福駅前広場

※イベントについて、詳しくは戸別配布されているチラシをご覧ください。

3月行事予定

1日	土	放課後子ども教室	於福公民館	9:00~
3日	月	吹矢おふく	於福公民館	14:00~
4日	火	パワフルおふく	於福公民館	13:30~
6日	木	於福元気クラブ	於福公民館	10:00~
12日	水	於福寿大学	於福公民館	10:00~
17日	月	吹矢おふく	於福公民館	14:00~
18日	火	パワフルおふく	於福公民館	13:30~
29日	土	頑張れ美祿線 プラットホームお花見フェスタ	於福駅前広場	10:00~

あたたかいご厚志、
ありがとうございます。

古川 和則 様 (亡父)
中原 サダ子 様 (亡夫)
(於福地区社協受付)

於福地区の人口
令和7年1月末現在、()内は前月比

世帯数:686世帯(-1)
男性:538人 女性:691人
(-1) (-2)
合計:1229人(-3)